

令和8年度 鶴嶺公民館主催事業実施計画

1 子ども事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	子どもの広場	対面	小学生を対象に、工作・お菓子作り・スポーツや野外活動等のふれあいの場を設け、さまざまな体験を通して自立心を養う。季節の風物詩を取り入れ日本の伝統継承の心を養う。年5回を予定。		○				○		○			○	○
2	秋の自然観察	散策 (屋外活動)	近郊の自然が残る場所に出向き、動植物を実際に観察し自然保護を学ぶ。						○						
3	サークル体験	対面	小学生に日頃のサークル活動の場を開放し、体験学習を経験させるとともに、世代を超えたふれあいの場にする。	随時											
4	小学生の作品展示会	対面	サークル体験で作成した作品を展示することで、こどもたちに発表の場を提供し、楽しい思い出を振り返るきっかけとする。	随時											
5	スポーツチャンバラ体験教室	対面	エアソフト剣を使って、スポーツとしての武道を学ぶ。チームを作って、学年を越えて交流する。			○									
6	海洋ゴミについて考えよう	対面又はZoom	JPSA（小学生対象）のカードゲームを使って環境について考える。					○							
7	グラウンド・ゴルフ体験教室	対面	グラウンド・ゴルフを通して、多世代交流を図る。	実施時期等検討中											
8	警察官のお仕事体験	対面	市民の安全を守る警察官の仕事を知る。	○											
9	5館連携事業 夏休み投資シュミレーション講座	対面とオンラインの併用	5館連携事業 5館をZOOMでつなぎ、「学校支給タブレット」を使って、外国の情勢などの情報を元に、投資をしながら金融について学ぶ講座					25							
10	5館連携事業 公民館対抗「茅ヶ崎eスポーツ」	対面とオンラインの併用	各公民館を「拠点」とし、オンラインで各所を繋いで同時開催する地域密着型の大会形式					2							

2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	親子でみそ作り講座	対面又はZoom	日本の伝統的な食文化の一つに味噌がある。その原料である大豆を使い味噌作りを体験する。また、親子で取り組むことで食に対する理解を深め、食生活を大事にする心を育てる。											○	
2	親子料理教室	対面	親子を対象に栄養士による講義と、食生活改善推進団体からの指導による実習を行い、食の大切さや手作りのおいしさを経験させる。				○								
3	子育ての広場 カルガモ	対面	乳幼児を持つ家庭を対象に子ども室を開放し、憩いの場、コミュニケーションの場を提供する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	子育て応援プログラム	対面	親子を対象に、対話型鑑賞会や子どもを取り巻く環境についての勉強会、就園前の親子の体験ミニ旅行、相互保育による講座など、提案型の講座。また、子ども室の利用がない時間を、子育て世代の憩いの場として開放する。					○			○		○		○

3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	遊々クラブ	対面	外出や趣味を持つ機会の少ない高齢者に、気軽に参加できる音楽、手芸、散策などの体験の場を年間を通して提供し、新しいコミュニティ作りを目指す。				○				○			○	○
2	簡単エクササイズ講座	対面	加齢に伴う筋力低下の防止を目的とした体操を学ぶ。										○		

4 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	国際交流講座	対面	外国人を講師として招き、その国のお菓子と飲み物を取りながら、対話形式で外国の文化や習慣の違いを知り、国際理解を深める。							○					
2	普通救命講習会	対面	消防指導課と共催。 AEDの使い方を中心に、応急手当の手法を学び、地域の応急対応力の向上を図る。				○								
3	イスに座ってらくらく体操	対面	肩こり・腰痛・膝痛の自覚症状のメカニズムを学び、痛みの予防につながる運動を習得する。			○									
4	癒やしのハーブ講座	対面	心と体を癒す効果のあるハーブを使って、ハーブの基礎知識、活用法を学ぶ。						○		○				
5	体幹を鍛えるピラティス講座	対面	「健康的にスリムになりたい」「無理せず身体を動かしたい」という人を対象に、リハビリを目的として生み出されたピラティスで、年齢や経験を問わず安全なエクササイズを楽しむ。							○					
6	親子で防災つるみね	対面	突然やってくる自然災害（地震、台風、洪水）等の発生時の対応について、情報把握（ハザードマップ）や避難方法等を学び、公民館や避難所の利用や地域の連携等を考えていただく。（講師：防災対策課） 小学生に貸与されているタブレット端末を持ってきてもらい、Googlemeatを活用してワークシートを作成する。					○							
7	公民館で避難所体験	対面	災害時に避難所に避難した時の予行演習を兼ねて、避難生活のイメージを持ってもらい、日々の備えについて考えてもらう。	実施時期検討中											
8	海のSDGs 海藻おしば教室	対面	海藻おしば協会の指導の元、SDGs、特に海の汚染を学びながら、多種類の海藻を自由にレイアウトして自分だけのおしばを作る。				○								
9	鎌倉歴史散策	散策 （屋外活動）	歴史の宝庫である鎌倉の史跡旧跡を散策し、鎌倉の歴史への造詣を深め、参加者同士の交流を深める。		○										
10	神奈川散策	散策 （屋外活動）	茅ヶ崎に暮らしていても、知らない神奈川の地は多い。神奈川県内の名所、史跡、景観などを散策し、地元の良さを再発見する。							○					
11	つるみね健康レストラン	対面	変化し続ける食生活のなかで、健康的な見地から食生活を考え、健康の維持増進を目指し、市保健所健康増進課、茅ヶ崎市食生活改善推進団体、公民館が連携し実施する。									○			
12	陶芸講座	対面	一般成人の主に陶芸経験のない人たちを対象に、陶芸の基礎と作品成形の基本を学ぶ。						○	○					
13	日本の歳越ししめ飾りづくり	対面	昔から地域で行われてきた正月を迎える行事を通して、日本古来の伝統の継承と地域の絆を深める。									○			
14	つるみねミュージックイン	対面	地域の音楽文化を育てる支援をするとともに、日頃の練習成果を発表する機会とし、また音楽を通しての仲間づくりの場にする。（5月そよ風コンサート、8月サマーライブ）		○			○							
15	卓球開放	対面	身近な卓球を気軽にできるよう、卓球サークルの協力の元で、講義室を卓球場として一般開放する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	5館連携事業（仮称）世界の料理リレー講座	対面とオンラインの併用	5館連携事業 世界の料理を作る講座をリレー方式で開催する。	実施時期等検討中											
17	成年後見人制度を学ぼう	対面	地域福祉課と共催 成年後見人制度（認知症や知的・精神障がいなどで判断力が不十分なことにより、財産管理手続きなどの意思決定支援をする制度）を学ぶ。	実施時期等検討中											
18	夏の貝殻リース作り	対面	造花を使ってフラワーアレンジの基礎を学ぶ。			○									
19	鶴嶺歴史講座	対面	鶴嶺地区の歴史について学ぶ。											○	

5 学習成果活用・学習情報提供事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館まつり	その他	公民館まつり実行委員会が中心となり、自ら企画・立案・運営を行い、各サークルの学習の成果を発表し、公民館が身近な社会教育の発信基地であることを地域に広め、交流を深める。												○
2	公民館フェスタ【5館連携】	その他	日頃公民館を利用したことのない人への広報活動として5館が連携して展示や体験講座を商業施設等で行う。	実施時期等検討中											
3	公民館ウィーク【5館連携】	その他	日頃公民館を利用したことのない人への広報活動として5館が連携して展示や体験講座を市民ふれあいプラザで行う。										○		
4	古典文学講座	対面	文学作品から時代背景、物語の美しい四季や登場人物の心の描写触れ、教養を深め情操を養う。						○						
5	つるみねオープンサークル	対面	鶴嶺公民館でのサークルの活動を、一般利用者に体験してもらう機会を設ける。サークル会員の増加と、公民館利用者の増加を目指す。	随時											
6	ロビー展	その他	公民館利用団体の活動内容や成果をロビーを活用し、展示し発表する場にする。	随時											

6 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	利用者懇談会		公民館利用者団体で組織される懇談会（意見交換会のほか、草取り、大掃除等）	○	○	○			○	○		○	○	○	
2	利用者懇談会5館協議会		5公民館の利用者による意見交換会	実施時期等検討中											

7 次世代ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	インターンシップ受け入れ	対面	大学生の就業体験とともに社会教育について考えてもらう機会を創出する。	随時											
2	職場体験の受け入れ	対面	近隣中学生に公民館の仕事について理解してもらう。	随時											

8 公民館運営審議会等

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館運営審議会	対面	公民館における主催事業等の企画実施についての調査・審議等や館長の諮問に応じ答申を行う。				○								○
2	公民館運営審議会委員連絡協議会	対面	5館の公民館運営審議会委員の連絡協議会。	実施時期検討中											
3	神奈川県公民館連絡協議会研修会	対面	神奈川県公民館連絡協議会主催の研修会に公民館運営審議会委員、館長などが参加。							○					
4	公民館運営審議会委員等研修会	対面	社会教育委員・公民館運営審議会委員を対象に、社会教育への理解を深められるよう、社会教育の基礎的な学習を行う（社会教育課主催）					○							

*日程や内容は変更になることがあります。